

# Challenging with an open mind



**NPC incorporated**



# つくるを創る

独創的な装置を創り出すメーカーとして、  
開発から設計、製造、保守にいたる一貫体制を確立。

私たちエヌ・ピー・シーが展開する事業は、“ものづくりのための装置づくり”。つまり、各種自動化装置の製造装置メーカーです。エコな太陽電池の製造装置をはじめとして、時代のニーズをいち早くとらえた装置を送り出しています。もうひとつの強みは、従業員数200名に満たないにもかかわらず、開発から設計、製造、保守まで一貫対応できること。その拠点である松山工場（愛媛県）は、装置出荷前の稼働検証も可能な大規模施設です。経営トップもエンジニア出身者ばかり。装置づくりを愛し、自動化装置の未来に賭ける技術集団——それがエヌ・ピー・シーです。



## 未来をつくる

植物工場で生産する「はこひめ」等、  
未来を見据えた取り組み



## 新技術開発

太陽光パネル解体の際、  
ガラスを割らずに分離する独自の  
「ホットナイフ分離法®」



## 製造装置 開発・製造

太陽電池製造装置、FA装置などの  
装置 開発・製造



## リサイクル

太陽光パネルをリサイクルする  
中間処理  
(太陽光パネルの解体処理)

Sustainable  
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## リユース

太陽光パネルのリユース販売

## → Manufacturing

太陽電池製造装置・FA装置・太陽光パネル解体装置を  
柱に。

太陽電池製造装置、真空貼合装置・  
搬送・部品組立などのFA装置全般  
および太陽光パネル解体装置を中  
心とした事業を展開しています。



## → Market

日本の枠を超えて、活動の場をグローバルに。

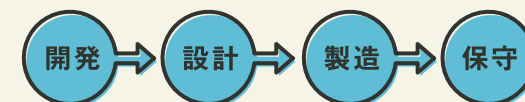
米国ミシガン州及び韓国水原市に  
子会社を構え、グローバル事業を展  
開。マーケットは海外が約8割を占  
め、うち約7割が米国です。太陽光  
パネル解体装置は欧州、豪州への  
販売・展開を強化しています。



## → Function

開発から設計、製造、保守にいたる一貫体制を確立。

大型装置の組み立てにも対応する当社松山工場（愛媛県）にて、研  
究開発から設計、製造、そして保守にいたるまでワンストップの  
ものづくりを実現しています。



# マネの できない 価値 を生み出す。

たとえば、特許技術を投入した太陽光パネル解体装置。

世界に先駆けて開発した太陽電池製造装置の真空ラミネーター、配線装置。

1992年の設立後、食品用真空包装機の技術力・開発力を基盤に、どんな大手メーカーもマネのできない装置を開発したい。活躍の場を世界に広げたい。そして、ものづくりを通じて未来社会に貢献していきたい。そんなチャレンジスピリットと共に、太陽電池製造

装置、電子部品や自動車部品などの製造を自動化するFA装置、太陽光パネル解体装置、さらには廃棄ボトルの自動選別装置というように、発想豊かな装置を次々に創り出してきました。これからも私たちの原点である、独自技術による価値創造を目指します。



## Message

1992年の設立後まもなく太陽電池を製造する工程の真空ラミネーターを開発し、その技術を引っ提げて1996年に米国市場を皮切りに海外に飛び出しその他の装置の開発も進めて約50カ国へ世界展開をしました。また、太陽電池をつくる装置から逆転の発想で、太陽電池の素材をリサイクルするために必要な壊す、解体技術である“ホットナイフ分離法”を編み出しました。常に市場と顧客のニーズに合った技術、価値を見出すことにチャレンジしています。

一方、つくるもの（製造装置）をつくって販売する事業はなかなか一般の方には知っていただくことが難しいので、工場のスペースを活用し植物工場でレタスづくりを2021年の春から始めました。愛媛県を中心に約3年フル生産、フル販売を継続しています。これで知名度も少し上がりました。レタス以外の製品もこれからチャレンジしていきます。

欧米企業との取引が長いこともあり、物事を合理的にまたフラットでオープンな考えを持っています。そのような考えから会社の職場環境は明るく、また社内サークルも活発に行われているなど、ワークライフバランスがある環境になっているのではないかと思います。5年ほど前から業務の効率化をはかり残業をゼロにする取り組みを行い、それが基本実現できて業績にも影響なく好調を維持しています。これからも社会と環境に貢献し、社員が自慢できる会社になりたいと思っています。まだまだ達成はできておりませんが、これからも頑張っております。

代表取締役社長  
伊藤 雅文







ものづくり拠点、松山工場  
(約40m×100mの製造棟5棟)

# 製品紹介

## 太陽電池 製造装置



**薄膜系を中心に多くの実績。  
ペロブスカイト太陽電池の製造装置も  
いち早く。**

太陽電池は薄膜系と結晶系に大別されますが、私たちエヌ・ピー・シーは設置の柔軟性にすぐれた薄膜系太陽電池製造装置及び、結晶系太陽電池においては衛星用の太陽電池用製造装置のようなオーダーメイドのハイエンド製造装置に特化。また、次世代太陽電池「ペロブスカイト」の製造装置製造もいち早く取り組んでいます。

## 太陽光 パネル 解体装置



**廃棄処分とリサイクルの両立を実現する、  
特許技術「ホットナイフ分離法®」。**

世界中で太陽光パネルの設置が進む一方で、その廃棄処理が大きな課題になっています。そこで私たちが開発したのが、「ホットナイフ分離法®」による太陽光パネル解体装置です。他の装置と違いガラスを割ることなくガラスとセルシート（金属含む）を分離することが可能で、分離後に材料を選別する必要がなく、有効的にリサイクルできます。そのリサイクル性が認められ、国内はもとより欧州、米国、豪州で導入実績を重ねています。

## 環境関連 サービス



**培った技術を礎に次の可能性へ。  
そしてサステナブルな社会へとつなぐ。**

- 太陽光発電所の検査サービス
- 太陽光パネルのリユース・リサイクル
- 人工光植物工場

2021年、私たちは新たな事業として人工光植物工場でのレタス栽培を開始しました。建屋の屋上にはリユースパネルを設置し、人工栽培のための電力を自家発電することで循環型のビジネスを行っています。栽培したレタスは「はこひめ」というブランド名で愛媛県内に流通しており、今後もこのようなサステナブルな社会を実現する新規事業を展開していきます。

## FA装置



**用途・目的に応じた  
オーダーメイド装置を広く国内外へ。**

自動化装置開発の技術と経験を結集。真空、搬送、部品組立装置などの各種FA装置を、顧客ニーズに応じてオーダーメイドで製造しています。国内のみならず米国でも日系企業を中心にFA装置を提供しています。また、スタンダード製品として真空貼合装置を様々な業界へ販売しています。

## 会社概要

商号 株式会社エヌ・ピー・シー  
設立 1992年12月  
資本金 28億1,246万円（2024年8月31日現在）  
代表者 代表取締役社長 伊藤 雅文  
従業員数 171（連結）／167（個別）（2024年8月31日現在）

## 企業方針

我々は、ものづくりを通して、  
自然と社会と人間に必要とされる企業を目指します。



**NPC incorporated**

### 東京本社

〒110-0015  
東京都台東区東上野1-7-15 ヒューリック東上野一丁目ビル5階  
TEL : 03-5817-8830

### 松山工場

〒791-8044  
愛媛県松山市西垣生町2889  
TEL : 089-946-6606

### NPC America Automation Inc. (連結子会社)

NPC America Automation Inc.  
28317 Beck Road, Suite E2, Wixom, Michigan 48393, USA  
TEL : +1-248-773-7947

### NPC Korea Co., Ltd. (非連結子会社)

韓国水原市八達区孝園路303, 506号  
TEL : +82-31-222-8830



<https://www.npcgroup.net>



### Matsuyama factory



### NPC America Automation Inc.

